

デジタル2.4GHz帯
無線カメラセット

AT-2400WCS

取扱説明書



このたびは、AT-2400WCSをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
製品を、安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解の上使用して下さい。
本書は、保証書付ですので大切に保管し、必要なときにお読みください。

目次

1. 安全上のご注意	P 2. 3
2. 主な特長	P 4
3. パッケージ内容	P 4
4. 製品仕様	P 5
5. 外形寸法図	P 6
6. 各部の名称	P 7
7. ご使用になる前に	P 8
8. カメラと受信機の設置	
8-1 アンテナの取り付け	P 10
8-2 カメラと受信機の接続	P 11
8-3 カメラの取付け方	P 12. 13

9. 画面の見方と操作方法	
9-1 画面の見方	P 14
9-2 電波レベル表示	P 15. 16
9-3 拡大表示をする(デジタルズーム)	P 17
9-4 音量の調整	P 18
10. カメラの台数を増やして使う	
10-1 カメラを増設するには?	P 19
10-2 カメラの追加(ペアリング)	P 20. 21
10-3 カメラチャンネルを切替える	P 22
10-4 カメラ表示のON/OFF	P 23
10-5 自動スイッチャー機能	P 24
11. 困ったときは	P 25. 26. 27
保証書	裏表紙

1.安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に保管して下さい。

■絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。(左の例は感電注意)



禁止の行為であることを告げるものです。(左の例は分解禁止)



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)



免責事項

- 本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置(取り付け・取り外しなど)により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。



警告



水などがかからないようにしてください

- 本製品の上に(花瓶・植木鉢・コップ)や水などの入った容器または金属物をおかないで下さい。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。



分解・改造しないでください

- 本機を分解・改造しないで下さい。事故・火災・感電の原因となります。



異常状態で使用しないでください

- 発熱していたり煙がでている、変な臭いがあるなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止して下さい。
- 煙や臭いが出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼下さい。
- お客様による修理は危険ですので絶対にしないで下さい。



この機器の取扱について

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。
- 本機や付属のケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないで下さい。
- 機器やケーブルが破損し火災・感電の原因となります。
- 濡れた手で本製品に触れないで下さい。感電の原因となります。



異物が入った時は

- 本製品を濡らさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。
- 異物や水が本機内部に入った場合は、ACアダプターを抜いて、販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。



落としたり、破損したときは

- 本機を落とししたりして、破損した場合は使用を中止し販売店にご連絡下さい。

注意



設置場所について

- ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。
- 落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。
- 炎天下の車中等に放置しないで下さい。製品が加熱・変形・溶解することがあります。



この機器の取扱について

- 本機に付属のケーブルをストーブ等の熱器具に近づけないで下さい。
- コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプターを抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張らないで下さい。
- ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



ご使用にならないときは

- ご使用にならないときは、安全のためACアダプターと接続を行わないで下さい。



本機の上に重い物を置かないで下さい

- 重い物を置くとバランスが崩れて、転倒・落下等でけがの原因となることがあります。

2.主な特長

AT-2400WCSは2.4GHz帯を利用した無線カメラセットです。

電波到達範囲内であればカメラと受信機の電源を入れるだけで映像と音声を無線で送受信することが可能です。

防滴構造、夜間撮影機能など使いやすい機能も備え、カメラの増設(最大4台)にも対応します。

カメラ映像と音声を
ワイヤレスで送信！

夜間の撮影もバッチリ！
赤外線撮影 約5m

電波法に準拠！
工事設計認証取得

ご家庭のビデオ入力に
接続するだけで使える！

屋外(軒下)で使用可能！
防滴構造 (IP54)

現場状況を把握しやすい
音声マイク内蔵

3.パッケージ内容

製品のパッケージを開封されますと、下記の物が入っておりますので
ご使用前にご確認下さい。



①無線カメラ [AT - 2401Tx]	×1
②専用受信機 [AT - 2402Rx]	×1
③カメラ取付け用ブラケット	×1
④モニタ接続ケーブル (映像・音声)	×1
⑤無線アンテナ (SMA-R-J)	×2
⑥ACアダプター (DC5V 1A)	×2
⑦取付けネジセット	×1
自己融着テープ	×1
取扱説明書 (本書)	×1
保証書 (本書裏表紙)	×1

4. 製品仕様



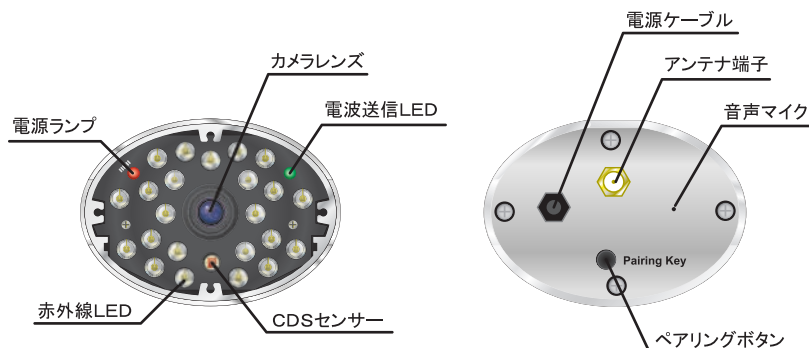
カメラ [AT-2401Tx]	センサ形式	1/4型 カラーCMOS
	有効画素数	30万画素 (VGA)
	レンズ	3.6mm
	撮像方式	NTSC
	最低被写体照度	2LUX 赤外線撮影時はOLUX
	音声出力	○
	画角	水平:53° 垂直:40°
	保護等級	IP54 (防滴構造)
	赤外線投光距離	約5m
受信機 [AT-2402Rx]	映像出力解像度	640×480 Pixels (VGA)
	出力フレームレート (通信状況により可変)	通常時:最大10フレーム/秒 デジタルズーム時:最大30フレーム/秒
	出力端子	RCAピンプラグ (映像・音声)
	カメラ受信数	最大4台
	スイッチャー機能	3段階 (OFF・5・10・15/秒)
	ズーム機能	2倍デジタルズーム
無線技術情報	使用周波数帯	2.4GHz帯 (2400KHz～24835KHz)
	変調方式	GFSK
	スペクトラム拡散	FH-SS
	干渉制御	CCDS
	データレート	最大 2Mbps
	映像化方式	モーションJPEG
	バンド幅	2Mbpsモードで2MHz
	通信距離	見通し:最大200m
	工事設計認証番号	201 WW 08215145
その他	動作温度範囲	-5～+45℃ (カメラ・受信機共に)
	消費電流(最大)	カメラ:500mA 受信機:300mA
	消費電力	カメラ:2.5W 受信機:1.5W
	電源・電圧	DC5V 1A (専用アダプター)
	外形寸法 (突起部を除く)	カメラ:63(W)×46(H)×182(D)mm 受信機:25(W)×81(H)×80(D)mm
	質量	カメラ:約320g 受信機:約135g
	月々の電気代	約63円

6.各部名称

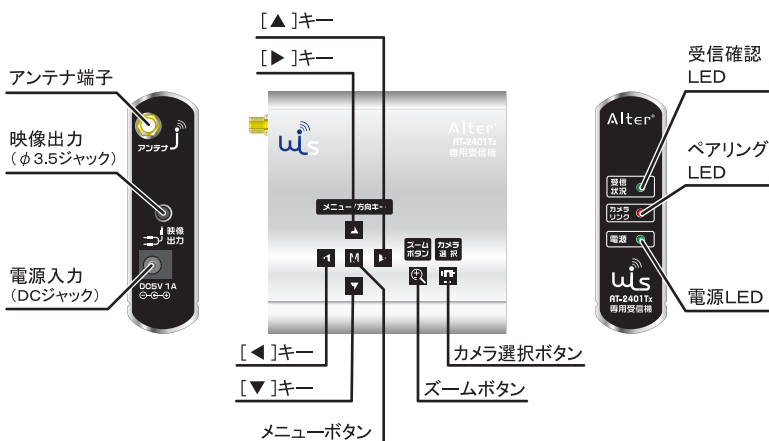
製品の各部名称は下記ようになります。

本書では操作説明時の名称等で下記の名称が使用されております。

●カメラ [AT-2401Tx]



●受信機 [AT-2402Rx]

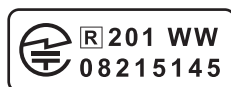


7. ご使用になる前に

本項目はお客様が本製品をご使用する際に必要な情報、注意点を記載しております。ご使用前に下記内容をよくお読みになり製品の特性や最適な設置環境等をご理解いただいてからご使用下さい。

本製品の無線技術について

当製品は2.4GHz帯を使用した[高度化小電力データ通信システム]で電波法に基づく基準認証を受け、総務省令で定められた[技適マーク]を取得しております。

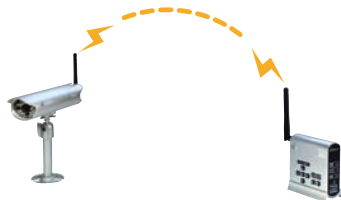


工事設計認証番号

電波到達距離について

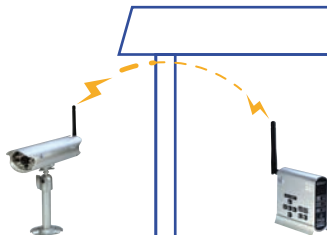
本製品に記載の電波到達距離は、当社が行った見通し環境でのテスト結果に基づいた動作確認距離となっております。実際に当製品を使用した場合、設置環境(受信機間に存在する遮蔽物の有無・材質・大きさ・範囲など)や周囲状況(他の無線機器との相性など)によって電波の到達距離が著しく変化します。記載上の電波到達距離は目安であり、電波の飛びを保証するものではありませんので十分ご理解のうえご使用下さい。

見通し環境＝遮蔽物の全く無い環境



遮蔽物が無い場合、電波が遮断されず電波到達距離が長い。

実際の環境＝遮蔽物や障害物がある



遮蔽物(壁など)がある場合は電波が遮断され到達距離が短くなります。

防水性(保護等級)について

カメラ[AT-2401Tx]

IECが定める保護等級[IP54]に適合する防滴仕様となっており、直接雨のかかる場所ではご使用になれません。玄関先などへ設置の際は雨水などが直接かからない場所、ホコリ・振動の少ない場所へ設置してください。



IP54(防滴)

受信機[AT-2402Rx]

防水保護は付いておりません。設置の際は水に濡れない場所、ホコリ振動の少ない場所へ設置してください。



防水保護無し

昼間撮影について

直射日光や強い光が当たる場所(逆光状態)や背景が白っぽい場所、では被写体の映像が映りにくくなります。本製品は可視光の他に赤外線を映すレンズが搭載されているため、撮影環境や被写体の材質によって実際目に見える色とは異なって映ることがあります。



実際の昼間撮影映像

夜間撮影について

夜間撮影時はカメラから赤外線を投光し被写体が赤外線を受けることで映像の撮影が可能になります。

[AT-2401Tx]は約5m赤外線撮影が可能です。

しかし、赤外線の投光範囲内に被写体が無い場合は何も映らない状態となります。

また、夜間は昼間の映像に比べてノイズが多く、被写体や周囲の明るさで映像品質が異なります。



被写体まで約5m

8. カメラと受信機の設置

8-1 アンテナの取付け

始めにカメラと受信機にアンテナを取付けます。

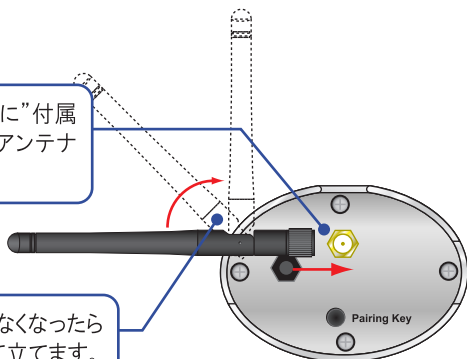
下記の図を参考にアンテナを取付けてください。

※アンテナを取付けないと映像・音声の送受信が行えませんので必ず取付けてください。

●カメラへの取付け

1. カメラ背面の“アンテナ端子”に”付属アンテナ”のネジ穴を合わせ、アンテナを回して締めます。

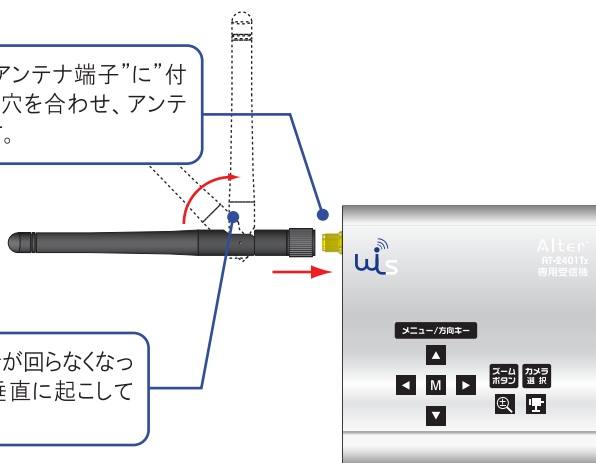
2. アンテナの先端が回らなくなったらアンテナを垂直に起こして立てます。



●受信機への取付け

1. 受信機背面の“アンテナ端子”に”付属アンテナ”のネジ穴を合わせ、アンテナを回して締めます。

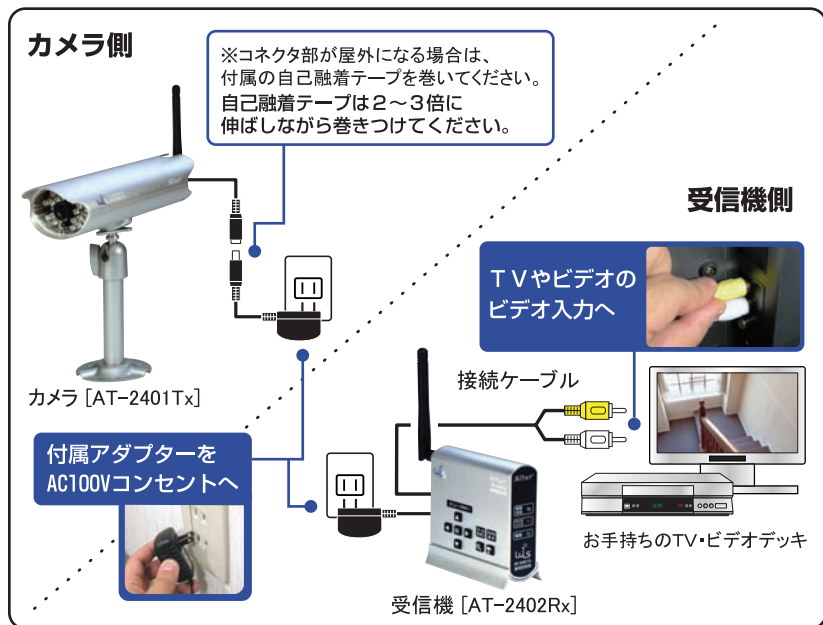
2. アンテナの先端が回らなくなったらアンテナを垂直に起こして立てます。



8-2カメラと受信機の接続

アンテナの取付けが終わりましたら、下記の図を参考にカメラ・受信機・モニターへの配線を行ってください。

●設置イメージ



配線が終わりましたら最後にそれぞれのACアダプターをコンセントに差し込んで電源を入れてください。電源を入れて電波が届く状態にあれば映像が映し出されます。

※表示されない場合はP20”10-2カメラの追加”を参照の上、設定(ペアリング)を行ってください。

⚠️ ご注意！：配線前に必ず映像と電波状況の確認をしましょう！

設置後のトラブルをなくすためにパッケージを開封後、**始めに無線映像の確認と電波受信の確認**を行いましょう。その後、カメラの設置場所とモニター場所(受信機側)にそれぞれ製品を仮設置した状態で再び映像と電波受信の状況を確認してください。設置予定の場所で映像確認が出来た後、配線・取付けを行うことをオススメ致します。

8-3カメラの取付け方

カメラの映像確認が出来たらカメラを取付けます。
下記の図を参考に正しく取付けてください。

●壁面への固定 ※本機は天井吊り状態での取付けはできません。

1.取付け場所の位置決め

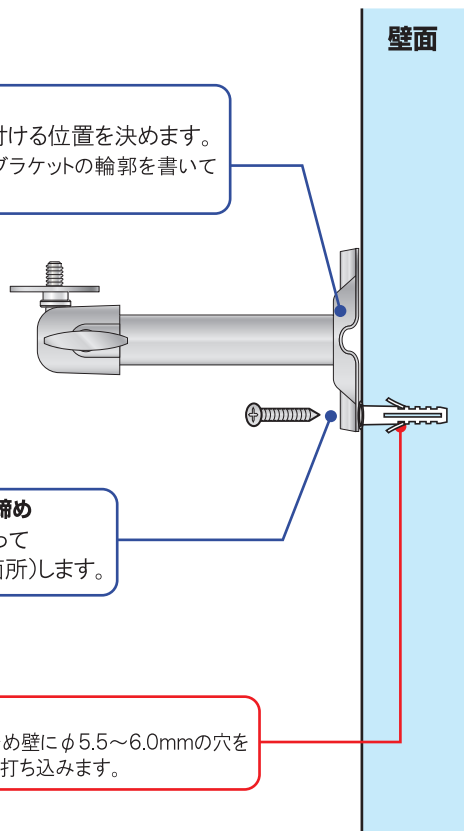
ブラケットを壁面に押し当て、取付ける位置を決めます。
※位置を決めたら壁面にペン等でブラケットの輪郭を書いて
おくと設置がかんたんです

2.ドライバーを使ってネジ締め

付属の”取付けネジ”を使って
取付けブラケットを固定(3箇所)します。

コンクリートに取付ける場合

コンクリートの壁面に設置する際は、予め壁にφ5.5～6.0mmの穴を
開けて付属の”コンクリートアンカー”を打ち込みます。



取付けブラケットを壁面に固定したら、ブラケットとカメラを取付けます。
下記の図を参考に正しく取付けてください。

●カメラとブラケットの取付け

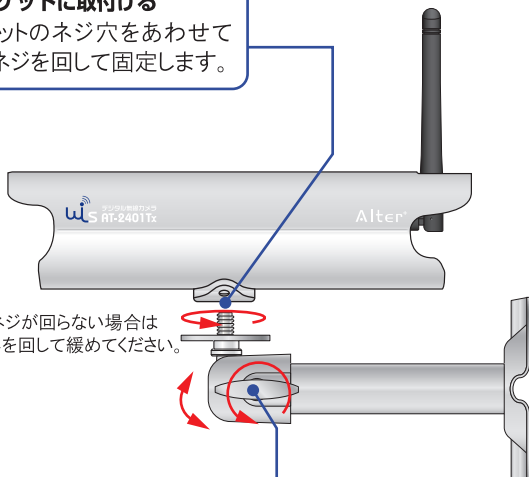
1. カメラをブラケットに取付ける

カメラとブラケットのネジ穴をあわせて
ブラケット側のネジを回して固定します。

※ブラケット側のネジが回らない場合は
ブラケットのつまみを回して緩めてください。

2. ブラケットのつまみを締めて固定

カメラを取付けたらカメラの角度(向き)を決め、ブラケットの
つまみを手で締めてカメラしっかりと固定してください。



壁面

9.画面の見方と操作方法

9-1 画面の見方

カメラと受信機の電源を入れ、電波到達が可能な距離であれば下記のような画面が表示されます。それぞれの画面表示は以下の役割があります。

※映像が表示されない場合はP20"10-2カメラの追加"を参照の上設定を行ってください。

電波レベル表示

現在の電波受信の状況が表示されます。
(電波レベルの詳細はP16を参照)

デジタルズーム表示

デジタルズーム時に表示されます。
(デジタルズームの方法はP17を参照)



カメラチャンネル表示

現在表示されているカメラチャンネルが表示されています。

- | | |
|--|--|
|  =チャンネル 1 |  =チャンネル 3 |
|  =チャンネル 2 |  =チャンネル 4 |

9-2 電波レベル表示

カメラ前面の“電波送信LED”と画面上に表示される“アンテナマーク”は現在の電波受信の状況を示しています。

●カメラ側の電波送信表示

カメラには電波到達の状況を確認できる“電波送信LED”が搭載されています。電波の送信状況によってLEDの表示が変わりますので設置時にモニターを見なくても電波状況の確認が可能です。

※カメラ設置の際は、LEDが常時点灯する場所に設置してください。

カメラ前面



電波送信LED

現在の電波状況を表示します。

点灯=●良好な接続

点滅=△断続的な接続

消灯=×接続していません

※カメラを複数台接続している場合

正しくペアリングしていて電波受信が良好な場合でもモニター上に映像を表示していないチャンネルの“電波送信LED”は消灯した状態になります。

●受信機側のLED表示について

受信機前面に搭載されている“受信確認LED”は現在表示しているチャンネルの電波が受信できない場合に点灯します。



受信機前面

受信確認LED

現在の電波状況を表示します。

消灯=●良好な接続

点灯=×接続していません

●モニター画面のアンテナ表示

モニター上に表示されるアンテナマークは電波の受信状況（転送レート）に応じて表示が変化します。

それぞれ受信状況によって1秒あたりの画面コマ数（フレームレート）が変化します。

電波の受信状況と画面コマ数は下記表のような関係になっています。

アンテナマーク	データレート	フレーム/秒	
		通常画面	デジタルズーム
	1062～1280Kbps	5～10	15～30
	725～1062Kbps	3～5	12～20
	543～ 725Kbps	2～4	8～15
	250～ 543Kbps	0～1	0～4
	0～ 250Kbps	0	0

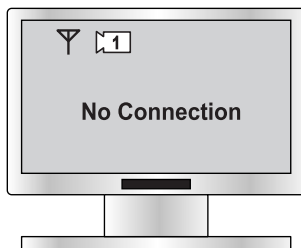
フレームレートとは？

1秒間にモニターに映し出される映像コマ数のことを”フレーム/秒”と言います。数値が高ければスムーズで滑らかな映像が表示され、数値が低いとコマ送りになり”パラパラ漫画”のような表示になります。

※一般的な動画は30フレーム/秒で表示されています。

●”No Connection(接続されていません)” 表示

電波の受信が全く行われていない場合は画面中央に”No Connection”と表示されます。

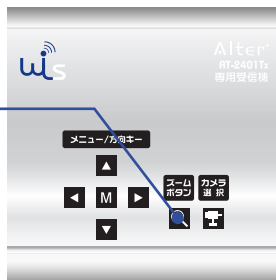


9-3 拡大表示をする(デジタルズーム)

本機は受信機側のボタンを操作して”デジタルズーム”が行えます。
主な操作の流れは、下記のようにになっています。

1.ズームボタンを押す

拡大表示したいチャンネルを表示して”ズームボタン”を押します。

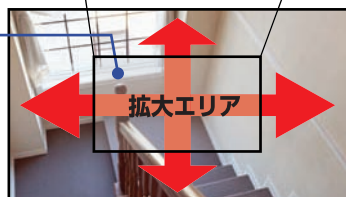
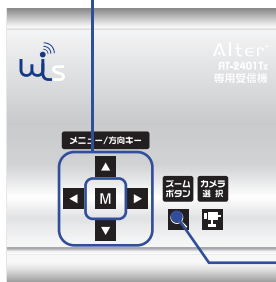


2.画面が拡大表示されます



3.矢印カーソルで見たい範囲へ

受信機の矢印カーソルを押すと
拡大エリアが移動します。



受信機の矢印カーソルを押すと
拡大エリアが移動します

4.再びズームボタンで元のサイズに

終了する場合は再度”ズームボタン”
を押すと元の画面に戻ります。

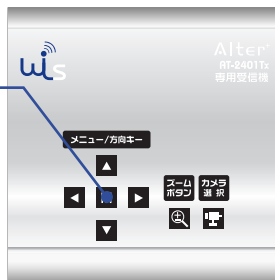
9-4 音量の調整

カメラ[AT-2401Tx]には音声マイクが内蔵されており、カメラ設置場所周辺の音声を拾うことができます。

音声が小さい場合は下記の操作で音量の調整が可能です。

1. メニューボタンでメニュー画面を開きます

受信機の“メニューボタン”を押すと画面上にメニューが表示されます。



メニュー画面

2. 左右キーで音量を調整します

メニュー画面一番上の“Audio Vol.(音量)”に“▲”“▼”キーでカーソルを合わせ“◀”“▶”キーで音量を調整します。

音量の数値

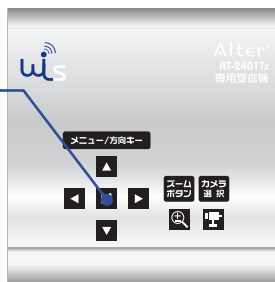
最小 最大
0 ~ 10 ~ 20

Audio Vol.	10
Scan Time	OFF
Camera1	ON
Camera2	ON
Camera3	ON
Camera4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Reset	

※本機の音量を上げても音量が小さいと感じる場合は接続しているモニター側の音量を調節してください。

3. 再度メニューボタンを押して終了

設定が終了したら、再度受信機の“メニューボタン”を押して終了します。



※設置場所の音声は、カメラの向きや設置場所、周囲の騒音など環境によりうまく集音出来ない場合もございます。予めご了承ください。

10.カメラの台数を増やして使う

10-1カメラを増設するには？

本機の受信機は1台で同じカメラ映像を最大で4台まで受信することが可能です。カメラを増設するには専用の増設用カメラ[AT-2401Tx(別売品)]を別途お買い求め頂く必要があります。

お求めの際は当製品[AT-2400WCS]をお買い上げになられた販売店にご注文いただくか弊社まで直接お問い合わせ下さい。

増設用無線カメラ

AT-2401Tx

価格：オープンプライス

JAN：4560270960238

4台の映像を順に切替えて
確認できるようになります！

※増設時、4分割では表示できません。



●増設イメージ

増設カメラ
AT-2401Tx



AT-2400WCS(本製品)

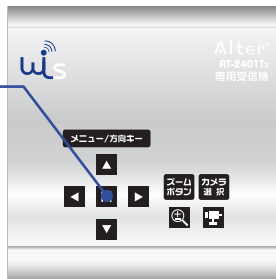
1台の受信機で最大4台まで受信可能です

10-2カメラの追加(ペアリング)

カメラの映像を追加受信するには下記の手順で行います。

登録済のカメラチャンネルを再設定する場合も同様の方法になります。

- 1.メニューボタンでメニュー画面を開きます
受信機の“メニューボタン”を押すと画面上にメニューが表示されます。



- 2.受信機の“▲”“▼”キーを操作して
“Pair CAM(ペアカム)”の位置まで
赤いカーソルを移動させます

メニュー画面

Audio Vol.	10
Scan Time	OFF
Camera1	ON
Camera2	ON
Camera3	ON
Camera4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Reset	

- 3.“◀”“▶”キーで登録したい
チャンネルの番号まで移動します

Audio Vol.	10
Scan Time	OFF
Camera1	ON
Camera2	ON
Camera3	ON
Camera4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Reset	

- 4.受信機の“カメラ選択ボタン”を
押してカメラを受信するチャンネル
を決定します。

5.画面の表示が右図のように

**（カメラ側の
ペアリングボタンを
押してください）**

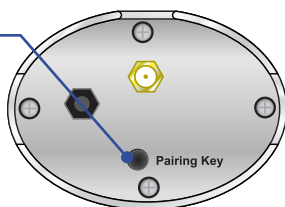
**と表示され
60秒間のカウントが始まります**

**Please Press
Pair Key
on Sensor side**
60

**6.画面のカウントが始まったら
カメラ後面にある”ペアリングボタン”
を1回押してください**

数秒ほどお待ち下さい

カメラ後面



**7.しばらくすると画面にカメラ映像が
表示されます。**

※10秒ほど待っても映像が出ない場合
はP18からの作業を再度行ってください。



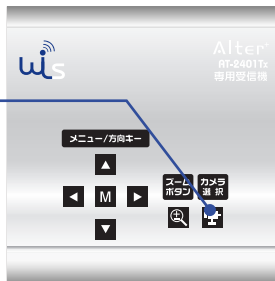
カメラと受信機のペアリングはカメラ設置前に行ってください。
一度ペアリングしたカメラは電波到達内であれば設置場所を変えてもそのままお使いいただけます。

10-3 カメラチャンネルを切替える

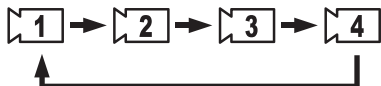
カメラを2台以上接続した場合、受信機のボタン操作でカメラチャンネルを切替えて表示することができます。

カメラチャンネルの切替え操作は通常画面から行います。

1. 受信機の“カメラ選択ボタン”を押すと表示チャンネルが切替わります。

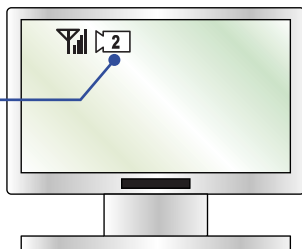


カメラチャンネルはボタンを押すたびに



このように切替わります。

通常画面



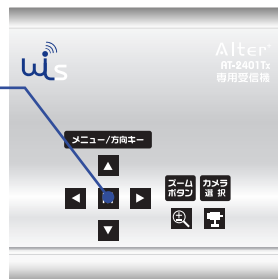
●不要なチャンネルを表示したくない場合

チャンネル切替時に表示したくないチャンネルがある場合は、P23”10-4カメラ表示のON/OFF”を参照の上、未使用チャンネルの表示/非表示を設定してください。

10-4カメラ表示のON/OFF

使用していないチャンネルを表示/非表示にする設定を行うことができます。
カメラチャンネルのON/OFFはメニュー画面から行います。

- 1.メニューボタンでメニュー画面を開きます
受信機の”メニューボタン”を押すと画面上にメニューが表示されます。



- 2.受信機の”▲””▼”キーを操作して
変更したいカメラチャンネルの位置
まで赤いカーソルを移動

メニュー画面

Audio Vol.	10
Scan Time	OFF
Camera1	ON
Camera2	ON
Camera3	ON
Camera4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Reset	

- 3.”◀””▶”キーでON/OFFを
切替えます

Audio Vol.	10
Scan Time	OFF
Camera1	ON
Camera2	ON
Camera3	OFF
Camera4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Reset	

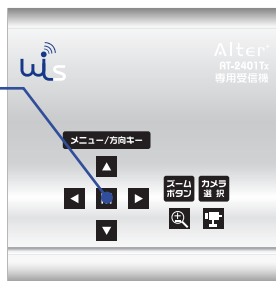
- 4.設定したら受信機の
”メニューボタン”を押して画面を
終了します

10-5自動スイッチャー機能

カメラを2台以上接続した場合、それぞれの画面を自動切替えさせて表示することが出来ます。複数のカメラ映像を巡回監視する際に有効です。

”自動スイッチャー”の設定はメニュー画面から行います。

- 1.メニューボタンでメニュー画面を開きます
受信機の”メニューボタン”を押すと画面上にメニューが表示されます。



メニュー画面

- 2.受信機の”▲””▼”””””キーを操作して
”Scan Time(走査時間)”の位置
まで赤いカーソルを移動

Audio Vol.	10
Scan Time	OFF
Camera1	ON
Camera2	ON
Camera3	OFF
Camera4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Reset	

- 3.”◀””▶”””””キーで切替え時間を
選択します
切替え時間は
OFF/5/10/15(秒)の3段階
で設定可能です。

Audio Vol.	10
Scan Time	10 Sec
Camera1	ON
Camera2	ON
Camera3	OFF
Camera4	ON
Pair CAM	1 2 3 4
Reset	

- 4.設定したら受信機の
”メニューボタン”を押して画面を
終了します

”自動スイッチャー”を使用中に未使用のチャンネルが表示される場合は、P23の”10-4カメラ表示のON/OFF”を参照の上、未使用のチャンネルを非表示設定にしてください。

困ったときは

製品が正しく動作しない場合や操作方法がわからない時は下記の事例をご覧のうえ再度使用方法を確認して下さい。

■カメラ映像が表示されない

カメラ受信機の電源が入っていない、配線方法が正しくない
電波到達範囲内にカメラが無い、または正しくペアリングできていない。

上記いづれかの原因が考えられます。まずはP10”8.カメラと受信機の設置”をご参照の上配線、電源の供給が正しく行われているかご確認ください。

その後P20”10-2カメラの追加”をご覧の上ペアリングを行ってください。

ペアリング出来ない場合はカメラの電波到達範囲内に受信機が無い場合があります。

■映像がコマ送りになる

カメラの映像は最大で1秒間 / 10コマです。

電波受信の状況が悪い場合は1秒間 / 1～10コマの間で変化します。

本機のカメラ映像は電波受信の状況が良い場合でも通常のカメラ映像より少しコマ送りになります。また、電波状況が良くない場合は1～10コマの間で最適なコマ数で表示します。

詳細についてはP16”●モニター画面のアンテナ表示”をご覧ください。

■雨や雪が降ると受信状況が悪くなる

雨天や降雪時は電波の送受信状況が悪くなる場合があります。

雨天や降雪時は大気中に液体や固体が存在する状況になっています。

その為雨や雪が遮蔽物の役割をするため電波の受信状況が悪くなる場合があります。

■無線距離が200m以内なのに映らない

壁や天井などの遮蔽物や反射物がある場合は到達距離が短くなります。

無線の電波は遮蔽物(壁や天井など)を越えるたびにどんどん弱くなっていきます。

また遮蔽物の素材(木・鉄・コンクリートなど)によっても到達できる距離に差が出ます。

※200mの到達距離は弊社が行った遮蔽物の全く無い見通し環境でのテスト結果です。

**■画面上に “No Connection(接続無し)” と表示される
受信機が電波を受信できていない状況にあります。**

無線の電波が届いていない状態またはカメラと受信機がペアリングされていない状態です。
カメラと受信機の距離を縮めて受信できるかの確認をしてください。映像の表示がされない
場合はP20”10-2カメラの追加”をご覧の上ペアリングを行ってください。

**■画面が止まったまま動かない
電波受信が途中で途切れてしまっています。**

電波受信が途中で途切れてしまった場合、最後に受信した映像が静止画で表示されます。
しばらく待っても映像が回復しない場合はP20”10-2カメラの追加”をご覧の上再度ペア
リングを行ってください。ペアリングできない場合やたびたび電波が途切れてしまう場合は設
置場所を変更してみてください。

**■音声聞こえてこない
受信機側の音量またはTVの音量が小さくありませんか？**

音量設定が小さい場合があります。P18”9-4音量の調整”をご参照の上、受信機側の音
量調整を行ってください。またあわせてモニター側の音量もご確認ください。
※音声は、カメラの向き、周囲の騒音状況等でうまく集音できない場合もございます。

**■夜間映像が何も映らない
赤外線投光範囲内に被写体が無い場合は映像が映りません。**

本機の赤外線投光距離は約5mです。
5m以内に被写体が無い場合は映像の撮影が出来ません。

**■夜間雪が降ったような映像になる
空気中のチリやホコリが赤外線に反射して映っています。**

空気中に無数にあるチリやホコリが赤外線に反射して撮像されています。
屋外であれば比較的発生しやすい現象ですが故障ではありません。

■昼夜を問わず白黒映像になる

昼間でもカメラの設置場所が暗い場合は赤外線撮影になります。

カメラの周囲が暗い場合は自動的に赤外線撮影モードになり白黒映像になってしまう場合があります。その際はカメラの向きを微調整するなどしてレンズ周辺が明るくなるようにしてください。

■ “カメラ選択ボタン” を押してもチャンネルが切替わらない

または、表示したいカメラチャンネルが表示されない

他のカメラチャンネルが全てOFFになっていませんか？

P23”10-4カメラ表示のON/OFF”を参照の上、カメラチャンネルのON/OFFを確認してください。チャンネル表示がOFFになっているとそのチャンネルは表示されません。表示したいチャンネルがある場合は設定を変更してください。

■カメラ増設時に分割画面（4分割）で表示がしたい

本機にカメラを増設しても “分割表示” は行えません

本機でカメラ増設した際は “スイッチャー機能” による切替え表示になります。分割画面での表示出来ませんので予めご了承下さい。

記載の事例に当てはまらない、症状が改善されない場合は大変お手数ですがお買い上げの販売店もしくは弊社(下記)までご連絡下さい。

●お電話でのお問合せ

042-775-2266

受付時間

平日 9:00~17:00

●WEBSITEよりお問合わせ 「家庭用防犯カメラ」で検索！！

<http://www.alterplus.jp>

HP内のお問合わせフォームよりお問合わせ下さい。